

令和 2年度予算見積調書(6月補正予算)

課室名：農業ビジネス支援課

担当名：販売対策・6次産業化担当

内線：4109

(単位：千円)

| 番号 | 事業名 | | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 説明事業 | | |
|--|-----------------|---------|--------|---|--------|-----|---------|--------------------------|------|-------------|
| B1 | 県産農産物販売促進緊急対策事業 | | | 一般会計 | 農林水産業費 | 農業費 | 食品流通対策費 | 埼玉農産物ブランド化推進事業費 | | |
| 事業期間 | 令和 2年度 | 根拠法令 | なし | | | | 宣言項目 | 09 儲かる農業の推進 | | |
| | | | | | | | 分野施策 | 040937 強みを生かした収益力ある農業の確立 | | |
| 1 事業概要 | | | | 5 事業説明 | | | | | | |
| <p>新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、イベントの中止や飲食店の営業自粛等で売り上げが大きく落ち込んでいる生産者がいる。</p> <p>今後も第2波、第3波の可能性が排除できない中、新たな販売ルートとしてインターネットを活用した販売に取り組もうとする生産者を支援する。</p> <p>また、営業自粛により毀損した飲食店等向けの出荷ルートを回復、拡大させるために県産農産物キャンペーンを開催する。</p> <p>(1) ネット販売支援事業 46,663千円</p> <p>(2) 埼玉県産農産物緊急応援キャンペーン事業 46,423千円</p> | | | | <p>(1) 事業内容</p> <p>ア ネット販売支援事業 46,663千円 ECサイトの立ち上げやビジネス展開を学ぶ研修会を実施し、インターネット販売への取組を後押しする。また、すでにインターネット販売に取り組んでいる生産者には、消費者に選ばれる運営方法について研修を実施するとともに、各農園のECサイトの改善アドバイスを行うことで、売上増加の支援を行う。さらに、消費喚起を促進するため、新型コロナウイルス感染症の影響が大きい品目について、ECサイトでの購入に対し割引するキャンペーンを実施する。</p> <p>イ 埼玉県産農産物緊急応援キャンペーン事業 46,423千円 県内の飲食店等に県産農産物を利用したメニューを提供してもらい、県産農産物の購入費の一部を支援する。併せて、キャンペーン参加飲食店等で使用できる割引券を発行し、消費喚起を促す。さらに、店舗に埼玉県産の花を飾るための費用を支援する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア ネット販売支援事業 7月 委託事業者決定 8月 研修会実施 8月～2月 ECサイトでのキャンペーン実施</p> <p>イ 県産農産物緊急応援キャンペーン 7月 委託事業者決定 8月 参加店舗募集 9月～11月 キャンペーン実施</p> <p>(3) 事業効果 新型コロナウイルス感染症の影響が長期にわたる可能性がある中、販路を多様化することで、消費者の需要を喚起し、売り上げが大きく落ち込んだ品目、販路の影響を最小限に抑える。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 JAグループさいたま、各JA生産者出荷組合等と連携し、農業者に事業実施を働きかける。</p> | | | | | | |
| 2 事業主体及び負担区分 (国10/10) | | | | | | | | | | |
| 3 地方財政措置の状況 なし | | | | | | | | | | |
| 4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人 | | | | | | | | | | |
| 予算額 | | 財 源 内 訳 | | | | | | | 一般財源 | 補正後の 予算額 |
| 決定額 | 93,086 | 国庫支出金 | 93,086 | | | | | | 0 | 93,086 |
| 現計額 | 0 | | | | | | | | 0 | |